



パンセ個別指導学院
発行所 埼玉県所沢市西
所沢1-12-4-5F
TEL: 04-2925-7560
E-mail: pensee-21-nishitoko@water.ocn.ne.jp

塾生のみなさんへの

メッセージ

西所沢教室所属講師陣

数学科 道浩之先生より

こんにちは。主に理数系教科を担当している道です。趣味は読書とパン作りです。学生時代の好きな科目は日本史でしたので、歴史的建造物のある土地に旅をすることも好きです。日本史は人々の生き様が書かれているところにロマンを感じます。暗記するだけではもったいないので、いろいろな想像して、楽しんで勉強をしてみてください。

座右の銘は「百聞は一見に如かず。百見は一行に如かず」。一行は「行動する」の意味で、「何回も聞くより一回見てみる、何回も見るより一回やってみる」ということです。

最後に、生徒のみなさんに提案があります。宿題などで難しい問題が出たときは、すぐにあきらめずに、少し時間をかけて考えてみましょう。あきらめて思考停止したら、解ける問題も解けなくなってしまいます。某名監督も言っています。「あきらめたらそこで試合終了ですよ」と。自分で精一杯考えた

結果、わからなかった場合、それは僕たちに任せてください！

それでは、目標に向かって、一緒に頑張りましょう。

数学科 奥光臣先生より

私は、パンセで学習する中で、「勉強する習慣」を身につけてくれればと思っています。「勉強する習慣」と言っても、一日二時間勉強する、問題集を一冊終わらせる、ということではなく、「理解できないことがあった際、あきらめないこと」を指します。

具体的に言うと、わからない言葉（単語や専門用語）は調べる、わからない部分を何度も読み直してみる、難しい問題を自分なりの解釈でまとめてみるなどです。

なぜ「勉強する習慣」を身につけてほしいかと言うと、新たな事をすばやく正確に理解する際に役立つからです。新たな事をすばやく正確に理解できれば、結果として、自分のできることを広げることにもつながります。

嫌いな教科で「勉強する習慣」を実行するのは苦痛だと思います。しかし興味あることならそれ程苦痛ではないでしょう。まず、自分の好きな教科で「勉強する習慣」を身につけてほしい

と思います。

数学 田中宏樹先生より

十月の中旬から講師をしている田中です。主に中学生の数学を担当しています。高校受験、大学受験を間近に控えている生徒のみなさんは、おそらく不安と緊張と苛立ちに押し潰されてしまっているのではないでしょうか。

私も受験生の頃にはみなさんと同じ不安を抱えていました。高校受験では、誰も私の行きたい高校を受験する人がおらず、そのことも非常に不安に思っていました。けれど、努力の未入学生校では、すばらしい仲間恵まれ、高校を卒業する頃には、親や年上の人の言っていた「一生の友達」という意味がわかるようになっていました。

たとえゼロからのスタートだとしても、目標に向かって努力していけば、必ずその成果が出てきます。たとえ今不安や苦しいことがあったとしても、目標を持って頑張っていきましょう。

国語英語 師岡友美先生より

こんにちは！私は西所沢教室を中心に受講させていただいています。私も学生時代には、パンセに通う生徒でした。その頃からパンセの「わからないところまで戻る」という学習方法がありました。勉強は一度わからないと思つたと、投げ出した気持ちになつてしまつと思つています。そんな思いをしないよう、わからないところまで戻り、一つ一つ正しく理解して勉強していきましょう。私もわかりやすい授業になる

ように努力したいと思つています。

ところで、みなさんは「パンセ」の意味はご存知ですか？「パンセ」とはフランス語で「思考」という意味です。わからない箇所をなくしていけるように、一緒に思考をして頑張りましょう！

英語社会 国語

盧泰元先生より

みなさん、はじめまして！西所沢教室にて文系教科を担当している盧です。パンセ個別指導学院で講師を始めてから、早いもので四年になります。中学生の時から担当していた生徒さん達が、立派な高校生として活躍し、元気に通っている姿を見ると嬉しく感じます。

主要教科の中でも、英語は特に積み重ねが大事な教科ですが、生徒さんの中には中学の始めの段階で苦手意識を持つてしまつても多いと思つています。しかし、基本的な単語や文法を覚えていけば、誰でも成果を上げることが出来ます。

パンセで基礎から学び、先輩たちのように、その後の進路でも活躍できる学力を身につけましょう！

数学 英語理科

泉澤彩美先生より

こんにちは。西所沢教室の泉澤と申します。趣味はスポーツで、ランニングやバスケットが大好きです。最近スノボにも挑戦しています。授業準備のため早めに教室に来ていただきますので、見かけたら気軽に声をかけてください。私は数学を担当することが多いので

すが、「私は数学が苦手だから文系かな」という生徒さんの声を耳にすることがあります。数学に限らず、誰も苦手な教科はあるでしょう。今こそ私は理系ですが、中学、高校の頃、一番苦手な教科は数学でした。そして、得意科目は英語と国語という完全な文系型だったので。しかし、私は理科が好きだったので、理系に進学することを決意しました。そのために、苦手だった数学を克服し、最終的に数学は得意教科になりました。

私は、この場をお借りして「苦手な教科は克服できる」ということを、お伝えしたいと思つています。それは簡単なことではありませんが、みなさんも自分の可能性を狭めないで、それぞれの夢を追いかけてほしいと思つています。応援しています！

国語英語 世界史

江崎悠美先生より

はじめまして、おもに西所沢教室で教えている江崎と申します。担当の教科は主に国語、英語、世界史ですが、数学、理科も教えています。

よく、生徒さんから、方程式つて勉強して何の意味があるの？英語はなんで勉強しなきゃいけないの？と聞かれます。

私は、その答えは、勉強はすればするほど力がつくもので、その力は自分の進む道の選択の幅を広げるからだと思っています。

自分の夢や進路を考えたときに、それに適する学校があるはずですよ。また、

まだ将来の夢が決まっていなくても、自分の性格に合った学校や興味のある学校が必ずあるはず（もちろん、これは自分で学校見学などにしっかりと行ってみることが前提で、見つかるものです！）。その学校に行きたい気持ちを最初からあきらめてしまっただけ、もったいないことです。これは私の実体験です。あきらめなかったことが、いまの自分の道につながっています。

勉強は自分でしなければならぬものですが、一人ではわからないことがたくさんあります。そのよくなときに、パンセはしっかりとサポートしてくれます。私も高校生のときにお世話になっていました。その経験を生かし、私も夢にむかって頑張るみなさんをサポートしていきたいと思っています。一緒に頑張りましょうね！

数学 理科 物理

澤田 遼 先生より

西所沢教室やたかの台教室で、主に数学や理科を担当している澤田です。おそらく、講師の中では一番背が高いので、見てもらえれば一目でわかっただけ、もらえると思います。中高時代は野球部でカープピッチャーでした。

授業では、わからない、納得できないと思うことはどんどん聞いてほしいと思います。今までにやってきたところを忘れてしまったり、納得できないまま学校の授業が先に進んでしまったり、人それぞれだと思います。自分も中学、高校の時にはそのようなことがありました。そして、苦しかったのは、

わからない所を先生や誰かに聞きたくてもなかなか聞けないことでした。勉強は積み重ねです。数学でいえば、方程式の計算を関数の問題で使うように、前に学習したことを利用して進んでいきます。どの教科でもわからないことをそのままにしておくと、後々苦労することになります。

ですから、わからないことや納得できないことがあれば、勇気を出して直ぐその場で聞いてほしいと思います。最後に、僕も高校時代、パンセの生徒でした。

中新井教室所属講師陣

英語 数学 古川 健一 先生より

皆さん、こんにちは。講師の古川と申します。私が授業をする上で大切にしていることは、生徒達の難しいと感じる問題を生徒が満足するまで一緒に問題を解いていこうという気持ちです。分からない問題を分からないまま終わらせない。分かっただけで安易に授業を進めない。しっかりと生徒がその問題を自分で解けるまで全力で生徒と一緒に問題に向き合うように心がけています。

また、私は「継続は力なり」という言葉が好きです。なぜなら出発点がどのような位置であつても継続していくことで少しずつ自分の夢へと近づいていけるからです。生徒の皆さんに少しでも自分が勉強するなかで感じたことを伝えていけたらと思います。

らと思いつきメッセージを書かせてもらいました。

英語 数学 守屋 宏美 先生より

こんにちは、守屋宏美です。授業を通して、生徒達の日々の成長を間近で見られることがこの仕事の何よりのやりがいだと感じています。問題が解けなくて悔しがる生徒、問題を早く解くけど見直しをつい忘れてしまう生徒、いろんな個性を持った生徒さんを教えさせてもらっています。その中で私は生徒一人一人の性格に合った指導ができるように心がけています。

また、生徒達と接する時には励ますことを一番の重要なことと考えて授業をしています。授業が終わった後に生徒さん達が学校であつたことや休日に出かけたことを話してくれることで、私自身が生徒さんに励ましをもらうことも多いです。

まだまだ未熟ではありますが、生徒さん達と共に成長していきたいと思っています。

英語 数学 石山 健 先生より

毎朝、犬の散歩を欠かさずに、学ぶことと働くことをひとまとめにして生きています。私は授業を行う上で生徒さんのやる気と積極性を引き出すことを強く意識します。本当の理解とは自分で考え、自分で解答にたどり着くことだと考えているからです。解説後の問題演習時に生徒が悩んだときにすぐに教えるのではなく、ヒントだけを教え、生徒が自ら解答にたどり着けるよ

うにします。生徒さん達が一生懸命考えて理解した問題は記憶の定着はもちらんのこと、その生徒自身の大きな自信へとつながります。

問題を通して得た自信が勉強以外の生活の中でも発揮していけるように、自ら考ええるという大切さを生徒さん達に伝えていけるように努力していきます。

たかの台教室所属講師

英語 数学 国語 理科 社会

江崎 美聡 先生より

私も中学生・高校生の時は、みなさんと同じように、生徒としてパンセで勉強していました。その頃わたしは部活や学校行事に力を注いでいて、勉強するための時間も体力も十分ではなく、授業中に居眠りしてしまうこともよくありました。そんなわたしでも目標に向かって最後までがんばることができた要因のひとつは、パンセの先生たちの的確な指導や応援があつたからからだと思います。

今は生徒から講師に立場が変わりましたが、みなさんの目標が達成できるよう、今度は講師として精一杯努力、がんばりたいと思います。

みなさんも、自分を信じパンセの先生たちを信じ、一生懸命頑張ってください！そうすれば必ずパンセの先生たちは力になってくれるし、きっと結果はついてきます。

未来をつくるパンセ



編集後記

冬期講習真っただ中、総復習や実践演習といった学習のブラッシュアップ、取り組んでいるところだと思えます。

関東は関東山地から関東平野へと空っ風が吹き降りてくる季節です。体調管理に注意しましょう。

今回は新年特別号ということで、講師の先生方にメッセージを書いていただきました。多くのあたたかいメッセージを読んで、パンセの先生方が応援しているということを感じてくれたらよいと思います。

今後、さまざまなアドバイスがみなさんの役に立てばいいですね。受験生のみなさん、一緒に目標までやりきりましょう。パンセ編集部

---

---

---

---

---